



令和2年9月18日

令和2年度第1回高等学校卒業程度認定試験実施結果について

令和2年度第1回高等学校卒業程度認定試験（以下「高卒認定試験」という。）を8月12日（水）・13日（木）の2日間実施しました。

また、新型コロナウイルス感染症に感染又は感染した疑いがありやむを得ず受験できなかった方、令和2年7月豪雨の影響によりやむを得ず受験できなかった方を対象とした再試験は、9月2日（水）・3日（木）の2日間実施しました。

受験者数は8,098人（前年度比2,381人減）、高卒認定試験合格者数（全ての科目に合格し、大学入学資格を取得したものをいう。）は3,737人（前年度比844人減）でした。

なお、高卒認定試験合格者に対しては合格証書を、一部科目合格者に対しては科目合格通知書を文部科学省から送付しております。

出願者、受験者及び合格者の状況等は以下のとおりです。

出願者、受験者及び合格者の状況

(単位：人)

	出願者	受験者	高卒認定試験合格者
令和2年度第1回	9,206	8,098	3,737
令和元年度第1回	11,860	10,479	4,581
令和元年度第2回	10,614	9,374	4,350
令和元年度 合計	22,474	19,853	8,931

<担当> 総合教育政策局生涯学習推進課
課長補佐 石川（内線 3721）
認定試験第二係長 嘉数（内線 2024）
電話：03-5253-4111（代表）
03-6734-3267（直通）

1 高卒認定試験の1以上の科目に合格した者の内訳

年 度	受験者数	1以上の科目に合格した者						
					高卒認定試験合格者 (大学入学資格取得者)		高卒認定試験合格者以外 の一部科目合格者	
		人	人	%	人	%	人	%
R2第1回	8,098	7,419	91.6%	3,737	46.1%	3,682	45.5%	
R1	19,853	18,030	90.8%	8,931	45.0%	9,099	45.8%	
R1第1回	10,479	9,603	91.6%	4,581	43.7%	5,022	47.9%	
R1第2回	9,374	8,427	89.9%	4,350	46.4%	4,077	43.5%	

2 高卒認定試験合格者の最終学歴別状況

年 度	中学校卒業		高校中退		全日制高校 在学		定時制・通信制 高校在学		高専中退		その他		計 人
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
	H26	835	9.1	5,276	57.4	1,551	16.9	829	9.0	214	2.3	483	
H27	894	9.4	5,525	57.9	1,583	16.6	810	8.5	183	1.9	551	5.8	9,546
H28	748	8.3	5,110	56.6	1,677	18.6	771	8.5	164	1.8	558	6.2	9,028
H29	980	10.3	5,249	55.4	1,790	18.9	777	8.2	140	1.5	543	5.7	9,479
H30	895	9.7	5,113	55.4	1,711	18.5	839	9.1	178	1.9	488	5.3	9,224
R1	903	10.1	4,900	54.9	1,643	18.4	776	8.7	181	2.0	528	5.9	8,931
R1第1回	443	9.7	2,781	60.7	582	12.7	398	8.7	113	2.5	264	5.8	4,581
R2第2回	460	10.6	2,119	48.7	1,061	24.4	378	8.7	68	1.6	264	6.1	4,350
R2第1回	424	11.3	2,230	59.7	397	10.6	372	10.0	101	2.7	213	5.7	3,737

3 高卒認定試験合格者の年齢別内訳等

合格者の年齢別内訳(令和2年度第1回)

年 齢	人 数	
16歳～18歳	1,729人	46.3%
19歳～20歳	825人	22.1%
21歳～25歳	395人	10.6%
26歳～30歳	239人	6.4%
31歳～40歳	383人	10.2%
41歳～50歳	122人	3.3%
51歳～60歳	36人	1.0%
61歳以上	8人	0.2%
計	3,737人	

合格者の平均年齢及び最高年齢

年 度	平均年齢	最高年齢
H28第1回	22.1	65
H28第2回	21.8	68
H29第1回	22.0	70
H29第2回	22.2	70
H30第1回	22.2	70
H30第2回	22.2	77
R1第1回	22.4	74
R1第2回	22.2	72
R2第1回	22.3	73

- (注) 1. 年齢は年度末におけるもの。
 2. 合格者には18歳未満の者が含まれるが、合格者となるのは18歳の誕生日の翌日からである。
 3. 割合は四捨五入により算出しているため合計が100%にならない場合がある。

4 高卒認定試験の受験地別受験状況(令和2年度第1回)

都道府県名	出願者	受験者	高卒認定試験合格者
北海道	309	271	129
青森県	70	65	36
岩手県	34	30	14
宮城県	169	150	52
秋田県	57	48	23
山形県	56	51	26
福島県	57	50	25
茨城県	135	119	43
栃木県	92	83	45
群馬県	135	120	60
埼玉県	414	372	154
千葉県	430	366	168
東京都	1,347	1,179	626
神奈川県	820	703	304
新潟県	125	112	53
富山県	100	93	42
石川県	79	67	33
福井県	34	31	21
山梨県	45	40	19
長野県	95	87	48
岐阜県	98	81	34
静岡県	175	152	89
愛知県	527	449	202
三重県	83	75	36
滋賀県	128	109	33
京都府	244	219	107
大阪府	757	648	291
兵庫県	494	437	155
奈良県	118	104	45
和歌山県	93	84	42
鳥取県	37	35	19
島根県	28	26	18
岡山県	103	96	44
広島県	140	124	54
山口県	49	37	18
徳島県	45	38	6
香川県	41	32	18
愛媛県	80	69	32
高知県	65	61	19
福岡県	351	303	151
佐賀県	68	61	28
長崎県	37	33	20
熊本県	61	54	33
大分県	57	52	27
宮崎県	59	53	26
鹿児島県	83	68	40
沖縄県	137	121	34
矯正施設	445	440	195
合計	9,206	8,098	3,737

5 高卒認定試験の受験状況の推移

年度	出願者	受験者	高卒認定試験合格者	一部科目合格者
S26 ₁	8,106	6,029	338	3,015
S30	5,900	4,695	689	2,990
S40	3,021	2,169	393	1,528
S50	3,773	3,141	1,426	1,670
S60	8,657	7,406	2,089	4,836
S61 ₂	11,232	8,809	3,592	5,352
H1	16,726	14,560	4,342	8,694
H6 ₃	20,016	17,670	5,810	10,157
H11 ₄	20,121	17,900	10,332	8,365
H12 ₅	21,288	21,288	9,491	9,796
H13 ₆	35,629	32,460	14,004	16,880
H17 ₇	26,631	23,784	9,737	12,770
H19 ₈	31,796	28,317	12,269	14,142
H21	33,461	29,967	12,308	16,255
H27	26,260	23,170	10,755	11,392
H28	25,535	22,539	10,185	10,986
H29	24,713	21,744	10,451	10,195
H30	24,151	21,220	10,177	9,782
R1	22,474	19,853	9,690	9,099
R2第1回	9,206	8,098	3,737	3,682

- 1 昭和26年度に現在の「高等学校卒業程度認定試験」の前身である「大学入学資格検定」制度を創設。
- 2 必ず受験しなければならない科目から「体育」及び「保健」を削除する等の改正を行い、昭和61年度から実施。
- 3 平成6年度から、技能審査（実用英語技能検定等）の合格者について相当する受験科目の免除を実施。
- 4 平成11年度から、全日制高校又は高等専門学校の中退予定者についても出願受付を拡大（ただし、試験日前日までに退学していることが条件）。
- 5 平成12年度から、インターナショナルスクール・外国人学校等の卒業者及び義務教育未修了者にも受験資格を拡大。
- 6 平成13年度から試験を年2回実施。さらに、合格に必要な科目数を精選（11又は12 9又は10）するとともに、実施期間の短縮を実施（4日間 2日間）。
- 7 中央教育委審議会答申「大学入学資格検定の見直しについて」を受けて、「高等学校卒業程度認定試験」制度を創設。満16歳以上の方に受験資格を付与するとともに、高校在籍者等にも受験資格を拡大。また、合格に必要な科目数を8又は9科目に改正。
- 8 法務省と連携し、矯正施設内の受験希望者に対して当該施設内での試験を実施。

（注）令和元年度以前の合格者数は、一部科目合格後、高校等において修得した単位等をもって当該年度中に追加合格した者を含む人数である。